【FC今治】2024Jリーグ新人研修　クラブ運営サポート活動レポート
阿部　稜汰、梅木　怜、馬越　晃

2024 年 3 月 10 日（日）、今治里山スタジアムで行われた明治安田J3リーグ第 3 節アスルクラロ沼津戦にて、阿部　稜汰　選手、梅木　怜　選手、馬越　晃選手が、ホームゲーム運営サポートとして、総合案内、関係者受付で観戦チケットの受け渡し等のクラブ運営サポート活動を行いました。

普段身近に接しているクラブスタッフやボランティアスタッフが、ホームゲーム開催のために、どのような準備、運営をしてくれているのかを実感し、多くの方々の支えがあって試合を開催することができていることを理解することを目的に実施しました。

◎選手のコメント

阿部　稜汰　選手

自分達が試合をしている裏で、様々な人達がホームゲーム開催のために、どのような想いで、準備、運営しているのかを体感できました。FC今治を知ってもらうために、多くの人に足を運んでもらうための工夫があり、たくさんの気付きがありました。サッカーができることが当たり前のことではないと思える有意義な活動になりました。

梅木　怜　選手

自分達が試合をするにあたって、たくさんの方々のサポートがあるからこそ、とても良い環境で試合ができていることを改めて感じることができました。日頃から、周りのスタッフなど、チームに関わっていただいている方々への感謝を忘れずにプレーしたいと思いました。

馬越　晃　選手

この活動を通して、たくさんの方々のおかげでホームゲームは成り立っていることを肌で実感することができました。不自由なくサッカーをできる環境は、当たり前ではないと思いました。これからは、より一層感謝の気持ちを持って取り組んでいきたいと思います。

写真提供／FC 今治

【FC今治】2024Jリーグ新人研修　クラブ運営サポート活動レポート
弓場　堅真、竹内　悠力、横山　夢樹

2024 年 5 月 1 日（水）、JR 今治駅で、弓場　堅真　選手、竹内　悠力　選手、横山　夢樹　選手が、ホームゲーム集客施作の一環として、今治駅構内で通行人へのチラシ配布、呼びかけ等のクラブ運営サポート活動を行いました。

・関連部署：マーケティンググループ、広報グループ

・活動内容、目的
5 月 6 日（月）のホームゲームへの来場を促進するために、選手数名とスタッフで通行人へのチラシの配布、呼びかけ等を行う。

◎選手のコメント
弓場　堅真　選手
地域に根付いたクラブを目指しているからこそ、このような活動を積極的に行っており、今回の活動を通して、FC今治が地域の人に応援されているということを改めて感じることができました。

竹内　悠力　選手
これまでは、自分たちの事を知ってくれているファンやサポーターの方たちとの交流しかなかったので、自分たちの事をあまり知らない方たちに直接声をかけることができた。
地道な作業ですが、少しでも興味を持っていただき、スタジアムに 1 人でも多くの人に足を運んでもらうためには大切な事だと学びました。

横山　夢樹　選手
PR活動をするのは初めてで、チラシを配るということも初めての事なので、とても新鮮な気持ちでした。そしてチラシを受け取ってもらったときはとても嬉しかったので、逆の立場になった時、なるべく自分も受けとりたいと思いました。

写真提供／FC今治

BEMAC

USHIO

石窯焼き
YOSHIMOTO
CTM
アンさと

【FC今治】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
阿部　稜汰、梅木　怜、馬越　晃

2024 年 9 月 3 日（火）、イオンモール今治新都市で、阿部 稜汰 選手、梅木 怜 選手、馬越 晃 選手が、今治警察署・伯方警察署との包括連携協定締結式及び広報活動のシャレン！活動を行いました。

① 地域・社会課題：安全安心なまちづくり
・市民の生活を犯罪から守るための取組
・交通安全対策
・少年の健全育成
・災害対策　等

② 協働者： 今治警察署・伯方警察署/イオンモール今治新都市

③活動概要や内容、目的
FC今治と今治警察署・伯方警察署は、安全・安心なまちづくりを目的とした「安全・安心なまちづくりに関する協定」の締結式をイオンモール今治新都市と連携して実施しました。昨年から実施している市内の小学校への「あいさつ＆みまもる運動」や、「交通安全講習」など、今後より一層連携を強化していくことが約束されました。

◎選手のコメント
阿部 稜汰 選手
今回の締結式に出席し、この協定に至った理由の１つが、チームで行なっている「みまもる運動」であると知り、そういった地域貢献活動の重要性を改めて理解することができました。チラシ配りで、ファンや地域の方と触れ合うことができ、今後もこういった活動に積極的に取り組んでいきたいと思いました。

梅木 怜選手
街のたくさんの方々とコミュニケーションをとることができてとてもよかった。それに、「頑張ってください」「応援しています」など広報活動中にたくさんの声をかけていただいたことも嬉しく、やりがいを感じました。このような活動で、1 人でも多くの方にFC今治というチームを知っていただき、そして応援されるようにしていきたいです。

馬越 晃 選手
今まで行ってきた「あいさつ運動、みまもる運動」が警察署との協定締結につながったことは、とても素晴らしいことだと感じた。地域密着の理念のもと、これからも継続していきたい。チラシ配りでは、まだ試合を見たことがない人がたくさんいた。メディアだけではなく、このような活動も大事にしたい。

写真提供／FC 今治

unicham
©FC. IMABARI

POLICE
©FC. IMABARI

Gourmet Guide
©FC. IMABARI

©FC. IMABARI

DO it NOW!!
unidarm
©FC. IMABARI

【FC今治】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
弓場　堅真

2024 年 10 月 24 日（水）、今治市立伯方中学校で、弓場　堅真　選手が、FC今治ホームルームのシャレン！活動を行いました。

①　地域・社会課題：夢や目標を持てない子どもたちが多い
・子どもたちに夢を届ける
・選手を身近に感じてもらい、FC今治を応援してくれる人を増やす
・FC今治がより地域に出て行き、接点やご縁を広げる

②　協働者：　今治市学校教育課/今治市立伯方中学校

③活動概要や内容、目的
FC今治と学校教育課、今治市内の各学校（小中高）が協働し、夢や目標を持たない子どもたちが増えている現状をなんとかしたいという想いから、「FC今治ホームルーム」と題した講話を行いました。FC今治の選手やスタッフが子どもたちに対して、夢や小さな目標を見つけて一生懸命頑張ることの大切さを伝えました。

◎選手のコメント
弓場　堅真　選手
今回このような企画を実施させていただく上で、大人数の前で話すことに不安もありましたが、生徒のみんなが真剣に話を聞いてくれて、リアクションをしてくれたおかげでスムーズに話をすることができました。また、自分の話をすることで改めて自身の思い、考え方を見つめ直す良い機会になったと思います。

写真提供／FC今治

【FC今治】2024Jリーグ新人研修　シャレン！活動レポート
竹内　悠力、横山　夢樹

2024 年 11 月 13 日（水）、今治市立南中学校で、竹内　悠力　選手、横山　夢樹　選手が、FC今治ホームルームのシャレン！活動を行いました。

①　地域・社会課題：夢や目標を持てない子どもたちが多い
・子どもたちに夢を届ける
・選手を身近に感じてもらい、FC今治を応援してくれる人を増やす
・FC今治がより地域に出て行き、接点やご縁を広げる

②　協働者：　今治市学校教育課/今治市立南中学校

③活動概要や内容、目的
FC今治と学校教育課、今治市内の各学校（小中高）が協働し、夢や目標を持たない子どもたちが増えている現状をなんとかしたいという想いから、「FC今治ホームルーム」と題した講話を行いました。FC今治の選手やスタッフが子どもたちに対して、夢や小さな目標を見つけて一生懸命頑張ることの大切さを伝えました。

◎選手のコメント
竹内　悠力　選手
学生に話すことで、今までのことを振り返るきっかけとなり、自分のことを見つめ直すことができた。また今後このような機会があった時は、要点をまとめて飽きさせないような話ができるようにしたい。

横山　夢樹　選手
思ったよりも自分の話をみんながよく聞いてくれて嬉しかった。質問も 10 個ほどしてくれて、サッカー選手という職業が、子どもたちに夢を与えることができる仕事だと感じ、誇りに思った。もっとたくさんの子どもたちに夢を与えられるサッカー選手になりたい。

写真提供／FC今治

Deloitte.
MIRARTH
BEMAC
日本食研
USHIO